



岡山市議団ニュース

VOL.9

〒700-8544 岡山市大供1-1-1
電話 086-803-1701
FAX 086-234-9498

公明党岡山市議団
発行責任者 則武 宣弘

公明党岡山市議団の実績

公明党岡山市議団は、市民の皆様の様々な声を聞きながら、現場に赴き調査活動を行い、議会質問や市長等への要望活動で成し得た実績を紹介いたします。



高谷市長に乳幼児医療費の無料化の申し入れをする市議団

1、乳幼児医療費無料化の対象者を就学前まで拡大。
岡山市では平成十八年十月より乳幼児医療費助成制度の年齢を就学前までに引き上げました。公明党岡山市議団は、昨年十月に高谷市長と協定を締結し、今回の拡大に結びことができました。

2、JR駅のバリアフリー化の推進。(エレベーターの設置)
交通バリアフリー法により一日の乗降客五千人以上の駅で新設の場合はエレベーターの設置が義務づけられており、また、既存の施設の場合は努力義務となつていきます。
公明党岡山市議団では、署名運動、議会質問、関係当局へ

の陳情等を通じて、岡山駅、西大寺駅、東岡山駅、妹尾駅、庭瀬駅にエレベーターの整備を推進しました。
3、行財政改革・事業仕分けの実施。
公明党のマニフェストに掲げている行財政改革の手法として事業仕分けの実施を推進しています。この国の手法を岡山市でも取り入れ、本年二月に試行を行い、今年度から実施し、岡山市でできる事業、民間に任せる事業など五〜六つに事業の仕分けを行い、行財政改革を推進しています。

4、岡山市の安全・安心まちづくり条例の制定。
公明党のマニフェストに「安全・快適な街づくり」があります。それに基づき議会での質問により安全安心を阻む行為、青少年の健全育成を阻害する



©NEW KOMETTO

行為を防止するための条例が制定され、平成十七年から施行されています。
5、岡山市の介護保険料区分の見直し。
65歳以上の第1号被保険者の保険料は三年ごとに介護保険計画の見直しの時に改正されています。介護保険のサービス量の増大に伴い、低所得者も含め一律に介護保険料が引き上げられようとしていたところ、公明党岡山市議団の提案で低所得者等の引き上げ額を軽減するため、1段階区分を多くして軽減化を図りました。

13、乳がん、前立腺がんの検査費の助成。
16、岡山市児童クラブの増設。
17、地産地消の推進。
18、ごみ収集車にイラスト画の掲載。
19、エコイベントの推進。
20、悪臭対策として臭気指数規制の導入。
21、災害避難場所として学校体育館の耐震診断の実施。
22、家屋耐震診断への助成金の創設。
23、2号線バイパスの高架事業の推進。
24、議会の海外視察費を30%削減。
25、議長の肖像画作成費の削減。



©NEW KOMETTO

- 6、地域安全・安心ステーションの整備。
- 7、男女共同参画社会の推進。
- 8、職員ネームプレート着用と変更。
- 9、市民サービスとして日曜日の開庁。
- 10、通勤手当、住居手当等の見直し。
- 11、児童手当の対象を小学校6年生まで拡大。
- 12、出産一時金を30万円から35万円に増額。

平成十八年九月定例議会での質問者

松田 安義

- ・ 小学校の英語活動の推進
- ・ 高額療養費の受領委任払い制度と出産一時金の改善策
- ・ アダプト・プログラム制度
- ・ 政令指定都市に向けて

高月由起枝

- ・ 地方自治法の一部改正
- ・ 岡山市事業仕分けと行財政改革
- ・ 少子化対策
- ・ 学校内装木質化の推進
- ・ 職員倫理規定

山田 勇

- ・ 幸町松崎線の用地買収
- ・ 緑化フェア
- ・ 西大寺支所・消防署の今後
- ・ 宝くじ

本郷 由子

- ・ 父子家庭
- ・ 河川敷の利用
- ・ 弱視・斜視治療の支援
- ・ 新人事評価制度

則武 宣弘

- ・ 新バリアフリー法の基本構想
- ・ 庭瀬駅南口と東踏切
- ・ 飲酒運転撲滅運動

田尻 祐二

- ・ 行財政改革
- ・ 人口減少と少子化施策
- ・ 地方自治法の一部改正
- ・ 障害者自立支援法

藤井 義人

- ・ 市民協働の環境に優しい取り組み
- ・ 藤田地区灌漑排水パイプライン
- ・ 灘崎地区宮川の排水対策



©NEW KOMETTO